



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日
東

上場会社名 株式会社みちのく銀行 上場取引所
コード番号 8350 URL <http://www.michinokubank.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高田 邦洋
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 岩岡 高德 (TEL) 017-774-1111
四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日 配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	9,776	△23.9	976	△56.9	866	△67.0
26年3月期第1四半期	12,846	16.4	2,266	778.3	2,628	427.7
(注) 包括利益 27年3月期第1四半期	1,290百万円 (85.3%)		26年3月期第1四半期		696百万円 (—%)	
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益			
	円	銭	円	銭		
27年3月期第1四半期	6	07	3	18		
26年3月期第1四半期	18	42	11	54		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,081,048	79,160	3.8
26年3月期	2,042,583	78,680	3.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 78,908百万円 26年3月期 78,440百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	19,000	△7.3	1,800	△13.4	1,300	△46.0	9	11
通期	39,000	△6.4	5,100	△14.5	3,400	△8.7	22	05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期1Q	150,895,263株	26年3月期	150,895,263株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	8,130,392株	26年3月期	8,200,471株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期1Q	142,765,812株	26年3月期1Q	142,719,784株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
26年3月期	—	0.00	—	6.55	6.55	262
27年3月期	—					
27年3月期(予想)		0.00	—	6.35	6.35	254

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
平成27年3月期 第1四半期決算短信説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、その他業務収益の減少により、前年同期比30億70百万円減少して97億76百万円となりました。また、経常費用はその他業務費用の減少や、退職給付費用の減少による営業経費の減少などにより、前年同期比17億80百万円減少して88億円となりました。この結果、経常利益は前年同期比12億90百万円減少して9億76百万円となりました。

四半期純利益は前年同期比17億62百万円減少して8億66百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金に譲渡性預金を含めた総預金残高は、個人のお客さまの預金残高が増加したことなどにより、前連結会計年度末比406億円増加して1兆9,384億円となりました。貸出金残高は、事業性貸出が減少したことなどにより、前連結会計年度末比258億円減少して1兆2,712億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表した平成27年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計方針の変更

該当事項はありません。

②会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

③修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
現金預け金	357,595	339,886
コールローン及び買入手形	6,543	20,304
買入金銭債権	3,010	2,754
商品有価証券	30	32
金銭の信託	19,990	19,990
有価証券	320,923	334,968
貸出金	1,297,094	1,271,200
外国為替	1,272	1,830
その他資産	4,881	59,595
有形固定資産	17,082	16,893
無形固定資産	3,897	3,649
退職給付に係る資産	9,709	9,735
繰延税金資産	8,773	8,389
支払承諾見返	8,840	8,433
貸倒引当金	△17,062	△16,614
資産の部合計	2,042,583	2,081,048
負債の部		
預金	1,860,600	1,884,203
譲渡性預金	37,203	54,270
借入金	12,000	10,000
外国為替	0	3
社債	15,000	15,000
新株予約権付社債	7,000	7,000
その他負債	14,727	15,022
賞与引当金	980	492
退職給付に係る負債	5,573	5,579
睡眠預金払戻損失引当金	1,163	1,063
偶発損失引当金	196	213
利息返還損失引当金	29	27
再評価に係る繰延税金負債	586	577
支払承諾	8,840	8,433
負債の部合計	1,963,902	2,001,888
純資産の部		
資本金	34,167	34,167
資本剰余金	29,747	29,735
利益剰余金	12,356	12,405
自己株式	△2,671	△2,647
株主資本合計	73,601	73,660
その他有価証券評価差額金	1,741	2,342
土地再評価差額金	161	144
退職給付に係る調整累計額	2,936	2,760
その他の包括利益累計額合計	4,838	5,247
新株予約権	232	244
少数株主持分	7	7
純資産の部合計	78,680	79,160
負債及び純資産の部合計	2,042,583	2,081,048

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
経常収益	12,846	9,776
資金運用収益	7,768	6,982
(うち貸出金利息)	5,564	5,443
(うち有価証券利息配当金)	2,139	1,477
役務取引等収益	1,553	1,601
その他業務収益	3,143	886
その他経常収益	381	307
経常費用	10,580	8,800
資金調達費用	609	504
(うち預金利息)	500	395
役務取引等費用	644	622
その他業務費用	3,115	1,455
営業経費	6,086	5,783
その他経常費用	124	434
経常利益	2,266	976
特別利益	975	—
固定資産処分益	0	—
退職給付制度改定益	974	—
特別損失	5	9
固定資産処分損	5	9
税金等調整前四半期純利益	3,235	966
法人税、住民税及び事業税	24	23
法人税等調整額	583	77
法人税等合計	607	100
少数株主損益調整前四半期純利益	2,628	866
少数株主利益	△0	△0
四半期純利益	2,628	866

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,628	866
その他の包括利益	△1,931	424
その他有価証券評価差額金	△1,899	600
退職給付に係る調整額	△31	△176
四半期包括利益	696	1,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	696	1,290
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

平成27年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

1. 平成27年3月期 第1四半期損益の状況【単体】

経常収益は、前年同期比28億8百万円減少して101億33百万円（中間期予想比56.2%）となりました。コア業務純益は、資金利益の減少等により前年同期比1億63百万円減少して18億94百万円（中間期予想比78.9%）となりました。
 経常利益は、前年同期比8億71百万円減少して15億53百万円（中間期予想比91.3%）となりました。
 四半期純利益は、前年同期比13億71百万円減少して14億65百万円（中間期予想比122.0%）となりました。
 中間期ならびに通期の業績予想は平成26年5月12日公表の数値から変更ありません。

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第1四半期 (3ヶ月累計)		前年同期比	平成26年3月期 第1四半期 (3ヶ月累計)		平成27年3月期 中間期業績予想 (6ヶ月累計)
経常収益	10,133	△ 2,808		12,941		18,000
業務粗利益	7,212	△ 857		8,069		
コア業務粗利益 (除く国債等債券損益)	7,793	△ 260		8,053		
資金利益	7,081	△ 366		7,447		
役務取引等利益	698	105		593		
その他業務利益	△ 568	△ 596		28		
うち国債等債券損益	△ 581	△ 597		16		
経常費用	5,899	△ 97		5,996		
人件費	2,897	△ 19		2,916		
物件費	2,716	△ 9		2,725		
税金	284	△ 70		354		
一般貸倒引当金繰入額①	△ 590	△ 590		-		
業務純益	1,903	△ 170		2,073		
コア業務純益	1,894	△ 163		2,057		2,400
臨時損益	△ 349	△ 700		351		
うち不良債権処理額②	788	911		△ 123		
うち株式等関係損益	208	207		1		
うち退職給付費用	△ 258	△ 207		△ 51		
経常利益	1,553	△ 871		2,424		1,700
特別損益	△ 9	△ 978		969		
うち退職給付制度改定益	-	△ 974		974		
うち固定資産処分損益	△ 9	△ 5		△ 4		
税引前四半期純利益	1,543	△ 1,851		3,394		
法人税等合計	78	△ 480		558		
四半期(中間)純利益	1,465	△ 1,371		2,836		1,200
(参考)						
与信費用①+②	198	321		△ 123		500
有価証券関係損益	△ 372	△ 389		17		

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益
 3. 国債等債券損益=国債等債券売却益-国債等債券売却損-国債等債券償還損-国債等債券償却+金融派生商品損益(債券関連)

2. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、26年3月末比35億円減少して280億円となりました。また、対象債権に占める開示債権の比率は、26年3月末比0.22ポイント減少して2.17%となっております。

(単位:億円)

	平成26年6月末	平成26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	90	90
危険債権	167	176
要管理債権	22	49
開示債権合計	280	315
対象債権合計	12,881	13,139
対象債権に占める開示債権の比率	2.17%	2.39%

(注) 金融再生法開示債権は、億円未満を四捨五入して表示しております。

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

その他有価証券の評価差額は、26年3月末比10億円増加して33億円となりました。

(単位:億円)

	平成26年6月末				平成26年3月末				
	時価	評価差額		うち益	うち損	時価	評価差額		うち益
その他有価証券	3,191	33	34	1	3,053	23	30	6	
株式	75	20	21	0	76	18	20	2	
債券	2,301	1	1	0	2,355	0	3	3	
その他	814	11	11	0	622	5	6	1	

(注)1. 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成26年6月末の「評価差額」は、平成26年6月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後・減損処理後)と時価との差額を計上しております。

4. デリバティブ取引【連結】

「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 業種別監査委員会報告第24号)等に基づき、ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、下記記載から除いております。

(1) 金利関連取引

該当ありません。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成26年6月末			平成26年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	為替予約	0	0	0	0	△0	△0

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 債券関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成26年6月末			平成26年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	-	-	-	1,158	1	1

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 株式関連取引、商品関連取引、クレジット・デリバティブ取引

該当ありません。

5. 預金・貸出金等の残高【単体】

(1) 預金・預かり資産の状況

総預金・預かり資産の合計残高は、前年同期比309億円増加して2兆1,430億円となりました。
そのうち、個人のお客さまの預金・預かり資産の合計残高は、前年同期比228億円増加して1兆6,643億円となっております。

(単位:億円)

	平成26年6月末			平成26年3月末	平成25年6月末
		26年3月末比	25年6月末比		
総 預 金	19,420	402	191	19,018	19,229
預 金	18,846	231	150	18,615	18,696
譲渡性預金	573	170	41	403	532
預 かり 資 産	2,010	30	119	1,980	1,891
投 資 信 託	462	12	25	450	437
公 共 債	317	△10	△51	327	368
保 険	1,230	28	145	1,202	1,085
合 計	21,430	431	309	20,999	21,121

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 個人預金・個人預かり資産の状況

(単位:億円)

	平成26年6月末			平成26年3月末	平成25年6月末
		26年3月末比	25年6月末比		
個人預金	14,800	274	113	14,526	14,687
預かり資産	1,843	27	115	1,816	1,728
投資信託	449	11	23	438	426
公共債	163	△12	△52	175	215
保険	1,230	28	145	1,202	1,085
合計	16,643	300	228	16,343	16,415

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 貸出金の状況

貸出金は、事業性貸出の増加等により、前年同期比375億円増加して1兆2,704億円となりました。また、個人ローンは前年同期比149億円増加して4,102億円となっております。

(単位:億円)

	平成26年6月末			平成26年3月末	平成25年6月末
		26年3月末比	25年6月末比		
貸出金	12,704	△259	375	12,963	12,329
一般貸出	10,528	△290	373	10,818	10,155
事業性貸出	6,425	△297	223	6,722	6,202
個人ローン	4,102	7	149	4,095	3,953
うち住宅ローン	3,518	14	132	3,504	3,386
地公体等貸出	2,175	30	2	2,145	2,173

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 青森県内・函館地区の状況

当行の主力営業基盤である青森県内・函館地区において、総預金は前年同期比222億円増加して1兆8,054億円、貸出金は前年同期比380億円増加して9,613億円となりました。

(単位:億円)

	平成26年6月末			平成26年3月末	平成25年6月末
		26年3月末比	25年6月末比		
総預金	18,054	372	222	17,682	17,832
預金	17,480	201	181	17,279	17,299
うち個人預金	13,788	284	139	13,504	13,649
譲渡性預金	573	170	41	403	532
貸出金	9,613	△191	380	9,804	9,233
一般貸出	7,558	△222	203	7,780	7,355
事業性貸出	3,667	△233	52	3,900	3,615
個人ローン	3,890	10	151	3,880	3,739
うち住宅ローン	3,340	16	134	3,324	3,206
地公体等貸出	2,055	32	177	2,023	1,878

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。